



世界に希望を生み出そう

2023-2024年度
和歌山東ロータリー
のテーマ

伝統を踏襲し、 更なるステップアップへ!

2024年4月25日(木)
週報 / VOL.65 No.37
(通巻3041)

2023-2024年度 国際ロータリーのテーマ
CREATE HOPE in the WORLD

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL: <http://www.werc.jp> E-mail: info@werc.jp

会長報告

佐藤 義記 会長



皆さん、こんにちは。

気温も随分暑いくらいになりました。黄砂も多いようでお気を付けください。

昨日愛媛・高知で地震がありました。震度6弱ということで、私たちが気をつけたいと思います。

本日よりまたロイネットさんに戻ってきました。がんこさんの食事は美味しかったのですが、講師様などに苦勞をおかけしました。

先週土曜に北R.Cクラブさんの45周年記念式典に幹事と参加してきました。スポンサークラブとしてご挨拶させていただきました。

今週土曜日こぼと学園の子どもたちといちご狩りの初事業を行います。ご参加いただける会員様初事業となりますので、よろしくお願いたします。

本日の卓話講師は、和歌山県地域振興部長 赤坂 武彦様にお越しいただきました。お忙しい中ありがとうございます。

さて本日4月18日は、1885年(明治18年)現在の「特許法」の前身である「専売特許条例」が公布され、日本の特許制度が始まりました。これを記念するとともに、特許制度をはじめとする産業財産権制度の普及・啓発をはかるため、通商産業省(現在の経済産業省)が1954年(昭和29年)に発明の日と制定しました。特許庁ではこの日に合わせて、イノベーション創出や知的財産制度に関するイベントが開催されているそうです。ちなみに特許権の存続期間(有効期間)は、20年と定められており、ほとんどの国においても20年だそうです。また20年を過ぎると誰もが無償でその発明を利用できます。

本日もよろしくお願いたします。

幹事報告

北浦 康臣 幹事



- 和歌山北ロータリークラブより創立45周年記念式典出席へのお礼状が届いております。
- 例会に欠席される方は必ず毎週月曜日中に事務局までご連絡下さい。食品ロスを減らすためにも皆様御協力よろしくお願いたします。



ロータリー日本財団より表彰



古屋 光英さん
マルチプルボール・ハリス・フェロー 5回目
瀬藤 啓司さん
ボール・ハリス・フェロー

おめでとうございます



お誕生日お祝い

中山 恒夫さん(77才・喜寿) 古屋 光英さん(74才)
 瀧川 嘉彦さん(60才・還暦) 櫻畑 友洋さん(59才)
 刀祢 真大さん(59才) 上中 崇司さん(57才)
 瀬藤 啓司さん(55才)

おめでとうございます



卓話「これからの和歌山と地域振興」

和歌山県地域振興部長 赤坂 武彦 さん



和歌山県地域振興部長の赤坂です。本日は「これからの和歌山と地域振興」ということでお話をさせていただきます。はじめに、人口動向についてですが、日本全体の人口のピークは2008年ですが、和歌山県の人口は1982年の109万人をピークに減少してきました。2024年3月にはついに90万人を下

回っております。

生産活動の中心を担う生産年齢人口が、和歌山県の場合、過去40年で20万人減り、これから30年で20万人減る予測という推計になっています。これらの地域社会への影響を考えてみたいと思います。

和歌山県の小学校の児童数は減り、小学校数もどんどん減ってきています。和歌山県の全産業の就業者は約2割が65歳以

① 真実かどうか

② みんなに公平か

③ 好意と友情を深めるか

④ みんなのためになるかどうか

上となっています。和歌山県の空き家率は20.3%で全国2位です。人が少なくなると、公共交通の維持も大変になってまいります。JR紀勢線も和歌山線も、昭和60年のときの半分しか乗っていない。乗合バス事業者の99%が赤字で、国と県と市町村で赤字補填をしながら路線バスを運行している。今後、地域はどうしますか、ということを考えないといけません。

県の具体的な施策についてお話しすると、まずは、まちづくりに向けた機運醸成を行い、地域の人に集まっていただいて、まちづくり検討組織を作る支援をしています。その次は、過疎地域の話です。日常生活の買い物が不便、生活交通の確保が難しい、県内どこでもこんなところがあります。

和歌山県では平成22年に寄合会という地域の集まりを作っていたら、産業を興すことやバスの運行など地域振興の取組を支援しています。これまで和歌山県内では44集落でこんな色々な地域活性化事業をやってきました。

次に、地域公共交通の維持です。和歌山県では2月に和歌山県地域公共交通計画を策定しました。具体的には、持続可能な地域公共交通ネットワークの構築のために支援アドバイザーの派遣や、誰もが利用しやすい交通へバスロケーションシステムの導入などを行っています。地域住民も一体となって、公共交通を守らないといけないと思っていなければ、厳しい

状況になっています。

移住定住総合戦略では、首都圏の方の309万人が地方で住みたいと推計されています。和歌山県では、一年間で約1000人の移住者が来ています。そのために、相談体制の充実が重要です。住まいの問題は、空き家バンクというのをやっています。空き家バンクはこれまで1095件の空き家が登録されています。

デジタル技術による課題解決。これは、デジタル社会推進課というのを去年作りました。地域の困ったことを新しい技術の力を使って解決していこう、またeスポーツの振興やドローンの普及啓発なども取り組んでいます。

最後に、やはり和歌山県の強みは観光だと思えます。今年の世界遺産登録20周年。来年は大阪関西万博があります。それらの力を和歌山県に持ってきます。

岸本知事になって「聖地リゾート和歌山」っていうことを言っています。スピリチュアリティ：精神性、サステナビリティ：持続可能性、セレンティティ：静けさ。この三つのSを味わうために和歌山に来てもらうのです。令和5年度の観光客数は3193万8000人が和歌山県へ観光しに来て、うち宿泊は500万人程度が和歌山県に宿泊していただいています。今年是世界遺産20周年、来年の大阪関西万博に向けて観光振興を頑張りますのでよろしくお願いたします。

こばと学園園児とのいちご狩り開催

2024年4月20日(土) 13:00-15:00
貴志川いちご狩り園



参加者(敬称略)

乾、奥村、檜畑、片岡、加納、北浦、木下、佐藤、田中、田原、釣谷、藤村、細川、柘岡、八幡、山崎、山本

にこにこ箱

- 村田 昌之さん うれしい事がありました。
- 山本 進三さん 赤坂様、本日は卓話よろしくお願いたします。
- 片岡 聖佳さん 赤坂様、本日はありがとうございます。
- 加納 研次さん 本日よりロイネットにて皆様よろしくお願いたします。赤坂部長様、本日も宜しくお願いたします。
- 柘岡 一樹さん 新しくなった会場での例会、これからもよろしくお願いたします。
- 宇治田大助さん リニューアル心機一転よろしくお願いたします。
- 山中 齊さん 新規オープン楽しみでした。
- 佐藤 義記さん 赤坂様、本日の卓話よろしくお願いたします。和歌山県地域振興部長赤坂武彦様お忙しい中、ありがとうございます。

ありがとうございました

- 北浦 康臣さん 赤坂様本日卓話宜しくお願いたします。
- 栗本 信行さん 第36回例会よろしく御願致します。
- (お誕生日お祝い)
- 中山 恒夫さん お誕生日祝いをいただいて。
- 瀧川 嘉彦さん 今年で60才です。今後よろしくお願いたします。
- 檜畑 友洋さん 59才になりました。
- 上中 崇司さん お誕生日祝いをいただいて。
- 古屋 光英さん お誕生日祝いをいただいて。
- 瀬藤 啓司さん 55才になりました。健康で、仕事、遊びも頑張りたいです。
- 刀裨 真大さん 59才になりました。

本日の累計…84,000円(計17名17件) [お誕生日お祝い…370,000円 奥様花お礼…123,000円 皆出席表彰…60,000円 その他…1,291,000円 累計…1,844,000円]

本日の例会

4月25日(木)

- 卓話「①信用調査会社が行う企業信用調査と格付(評点)について ②和歌山県・2023年度の倒産状況と今後の動向について」
(株)東京商工リサーチ和歌山支店 支店長 乾 健太さん
- ピアノ演奏 中井 利枝さん
海の見える丘(アンドレ・ギャニオン)
星の眠り (アンドレ・ギャニオン)

前回の例会

4月18日(木)

- 卓話「これからの和歌山と地域振興」
和歌山県 地域振興部長 赤坂 武彦さん
- ロータリーソング 柘岡 一樹 ソング委員長
「和歌山県民歌」
「日も風も星も」

次回の例会

5月9日(木)

- クラブフォーラム「青少年奉仕」 こばと学園 園長 福島 友利さん

メーキャップ

(敬称略)

4月22日(月) 和歌山アゼリアロータリークラブ 内畑 瑛造

出席報告

会員数 50名(内出席規定適用免除会員8名)
柘岡 一樹 出席委員長

4月18日(本日)

35名/45名

77.8%

皆さん、出席してください。